



広報

よいた

7月 No.289

(平成2年7月10日)



小さな国際交流 青少年ホーム英会話講座

勤労青少年ホームでは、6月12日(火)より10月30日(火)までの毎週火曜日(8月は休み)の16回にわたり英会話講座を開催しております。

今回は、講師としてカナダ人のデイビッド・ジョン・ロンバルディー先生を迎えて、なまの英語に接して楽しく学んでいます。また、小さいながらも、国際交流も図っております。

講座時間中は日本語禁止というなかで、皆さんいくぶん緊張しながらも、先生のユーモアたっぷりの教え方で時々大爆笑するなど、和気あいあい楽しくやっております。

△今月のページ△

平成2年度
第2回定例議会 2~3

松くい虫から
松を守ろう!! 4~7

町史編集だより
与板の植物 10~11

広報

よいた

1990 No.289
7月号

■発行/与板町(代表者 与板町長 平澤甚九郎) ■電話(0258)472-3100 ■編集/与板町広報編集委員会



《与板町版画クラブ》 今井義雄

わたしたちの
版画



齊藤拓也くん
(横原) 齊藤欣也さんの長男

わいわい
わが家の
どじろ

皆さん、はじめまして。僕は齊藤拓也です。平成元年3月21日生れの一歳三ヶ月です。僕の一日を紹介します。

朝起きて、すぐテレビのスイッチを入れ、それからお父さんを「オーリ」と言つて起こします。朝ご飯は、お父さん、お母さん、おつきいおばあちゃんと食べます。9時30分「おかあさんと一緒に見て、一緒に踊ったり体操したりして遊びます。

お天気の時は、お母さんとグリーンヒルへお散歩に行き、そこでは、おじちゃん、おばあちゃんが「チビ・チヤン」と声をかけてくれるので、僕はとつてもうれしいです。お昼ご飯を食べお昼寝の後は近くの公園に行き、砂遊びや水遊びをしてまつ黒になるまで遊べることができます。夜は、お父さんとお風呂に入り、それから夕食。夕食を食べるともうお腹一杯なのでうとうと。これが僕の一日です。

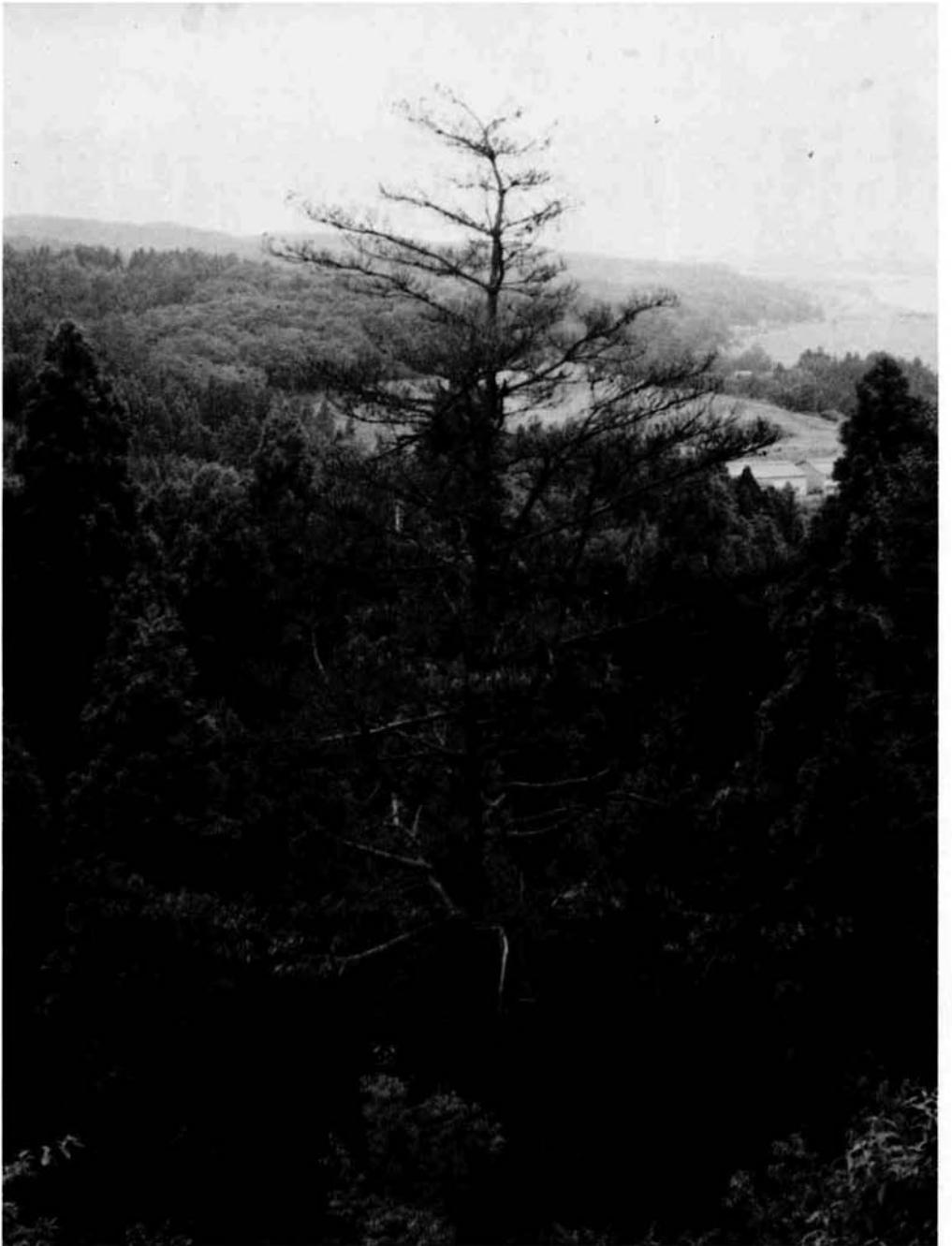
最後に親として、健康で明るく元気に育つて欲しいと願っています。



▼平成2年6月定例議会及び一般質問の内容をお知らせします。
▼今月は、今全国的に被害が生じている「松くい虫」について特集してみました。
犯人は一ミリにも満たない小さな線虫だそうです。皆さんのお宅や所有する山の松は元気は緑色をしているでしょうか。
▼広報よいたも衣替えをして四ヶ月がたちました。紙面や文字が大きく見やすくなつたでしょ
うか?皆さんからのご意見・ご感想をお聞かせ下さい!



松くい虫から松を守ろう



「松」は、古くから松竹梅の瑞木の筆頭にあげられ、四季を通して緑を失わないことから、「常盤木」として尊重され、日本人の暮らしや文化に深く係わる重要な存在です。今、松くい虫による被害が日本のいたる所で大発生し各地で深刻な問題となっています。

なぜ松が枯れしていくのか？その予防方法は？皆さんと考えてみましょう。

あなたの家の松 は健康ですか？

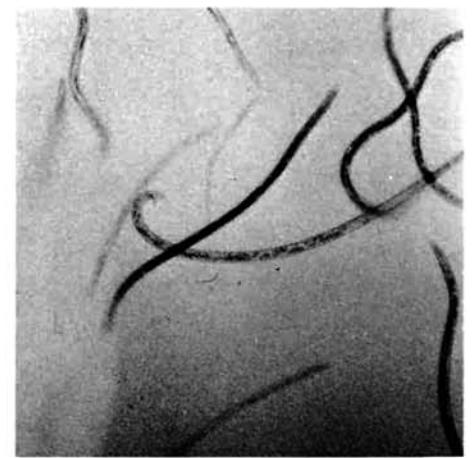
皆さんのお宅の庭を見わたししてください。庭の松は元気な緑色をしているでしようか。

治山治水など重要な役割りを果たしている松が私たちのまわりから消えてなくなるかも知れません。

松を枯らす犯人は、マツノザイセンチュウという体長1ミリメートルにもみたないとても小さな線虫です。やせた土地でも耐える力を持ち、さまざまなかたちで、私たちの生活にとけこんできた松。その松を枯らす犯人は、マツノザイセンチュウという体長1ミリメートルにもみたないとても小さな線虫です。

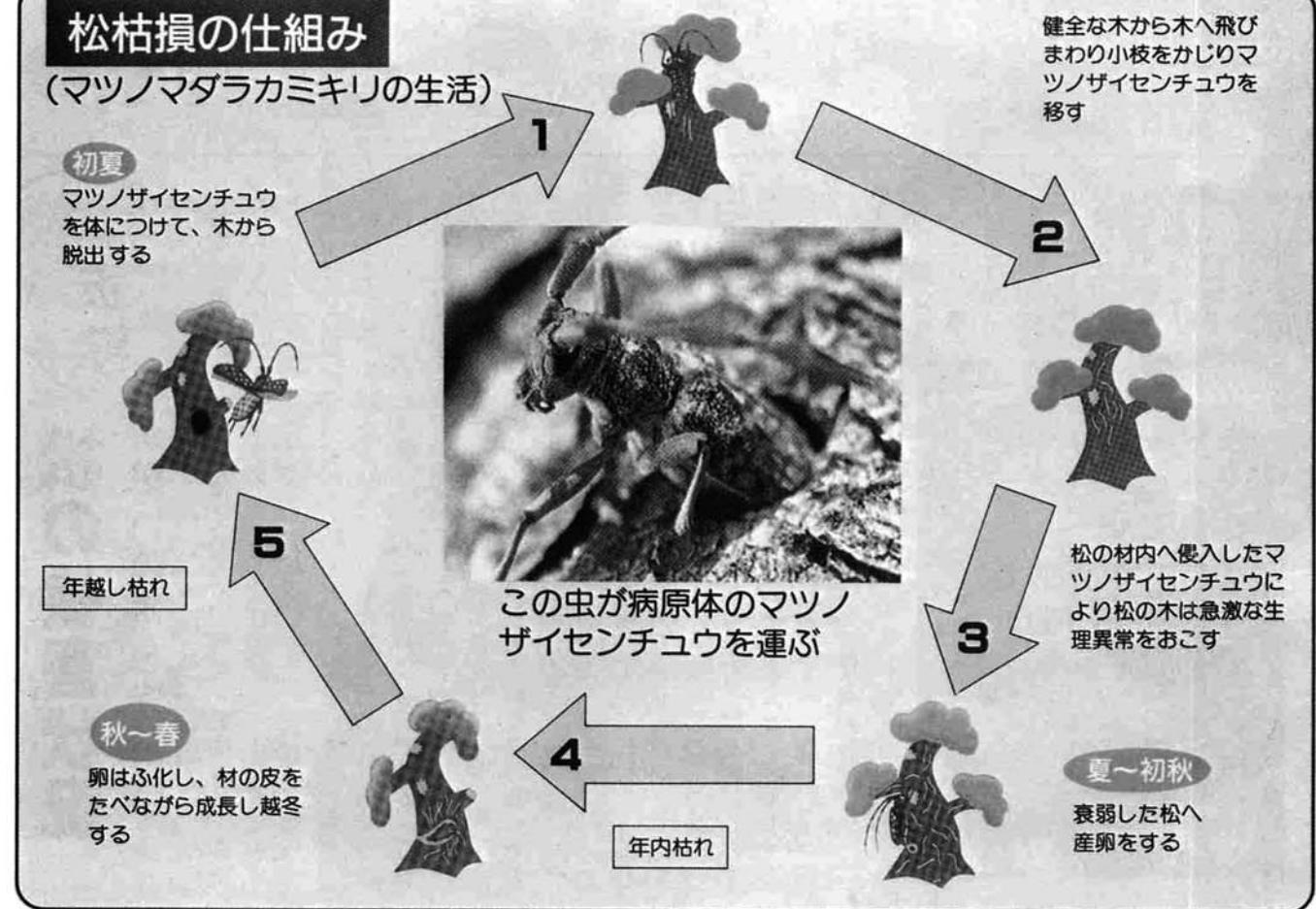


殺し屋の運び屋
“マツノマダラカミキリ”



これが松くい虫の正体
“マツノザイセンチュウ”

から木へと運ぶ「運び屋」がいるからです。それが、マツノマダラカミキリという体長3センチメートルほどの小さな昆虫です。マツノマダラカミキリは、マツノザイセンチュウによって元気のなくなつた松に卵を生みつけ、幼虫は木の内部を食べて育ちます。幼虫が蛹（さなぎ）になると、松の中で繁殖し、散らばつていたマツノザイセンチュウが蛹のまわりに集まつてきます。蛹が羽化して成虫になると、マツノザイセンチュウは成虫の気門（呼吸するための穴）の中へ入りこみ、マツノマダラカミキリのおかげで、マツノザイセンチユウをかかえたま



ユウが枯らしてくれる松のおかげで、卵を生み、幼虫の育つ場所が確保できるのです。

なんとたくみにできたしきみ運んだりすると、そこでまたこの病気が広がります。

このようにして、おそろい松の病気が日本中へ広がつたのです。

いましなければならないこと…

いま、しなければならないことがあります。予防です。まず、健康な松かどうかを見きわめ、健康な松をこの病気にからないうようにしてやることです。健康な松は、幹に傷をつけると半日ほどで、ヤニが流出します。



鉢による傷口のヤニの流出



穿孔器による傷口のヤニの流出

なぜなら、マツノザイセンチュウは、松、マツノマダラカミキリの三者が複雑にからみ合つておこります。松くい虫を伝染病とする。この枯れた松を処理して、中にあるマツノマダラカミキリを殺すことが予防の基本なのです。

マツノザイセンチュウはどこから来たの…?



与板町

松の被害状況

松くい虫とは何か？松を急に枯らす犯人です。マツノザイセンチュウとマツノマダラカミキリとの共同体の仕掛けであることは、皆様方も知つておられる事でしよう。

当与板町に松くい虫の発生を見たのは、昭和57年町の中心の裏山で発生、当時松くい虫とは思わず松の老木害としてあまり気に止めませんでした。

その後、横原（本与板地域）には町全域の山林に被害が拡がり、今では山林とはいわず、神社・公園・大切な庭木までが被害に合っています。

与板町では、山林についても間近です。

今残っている松は数える程しかありません。何とかして木とも云える松を被害からくい止めませんか。緑を愛する一人としてのお願いです。

ユウは単独では松から松へ移動できないため、運び屋のマツノマダラカミキリがいて、はじめて移動できるのです。運び屋で

あるマツノマダラカミキリを殺すことが、これ以上この病気を広げず、被害を最小限にくるとができるからです。

マツノマダラカミキリを駆除するため、被害を受けていない松には薬剤散布による殺虫と、被害にあった松には焼却処分が効果的です。

マツノマダラカミキリを駆除するため、被害を受けていない松には薬剤散布による殺虫と、被害にあった松には焼却処分が効果的です。

さて、このマツノザイセンチュウは、むかしから日本にいたのでしょうか。いろいろな説がありますが、どうも外国からやってきました。日本へ上陸したマツノザイセンチュウは、またたく間に日本全国へと広がっていきました。

大切な松を守るために…

松くい虫等についてのお問い合わせ

おして、焼却処分、薬剤散布するなどして被害を最小限にくるとめるようにして下さい。運よくまだ松くい虫にかかるない健康な松は、薬剤散布、樹幹注入を行つて病気にかかるないように、かかりにくくして松を守つてください。

与板町では、63年度から個人の庭木や神社の松の松くい予防

対して、薬剤費の半額以内を補助しております。



『松くい虫から松を守る予防策』

1. 薬剤散布

1) 航空散布・地上散布

スプレー散布、ガンノズル散布等の方法があり、マツノマダラカミキリを殺虫する目的で行われます。カミキリが羽化、脱出する6月に実施されます。



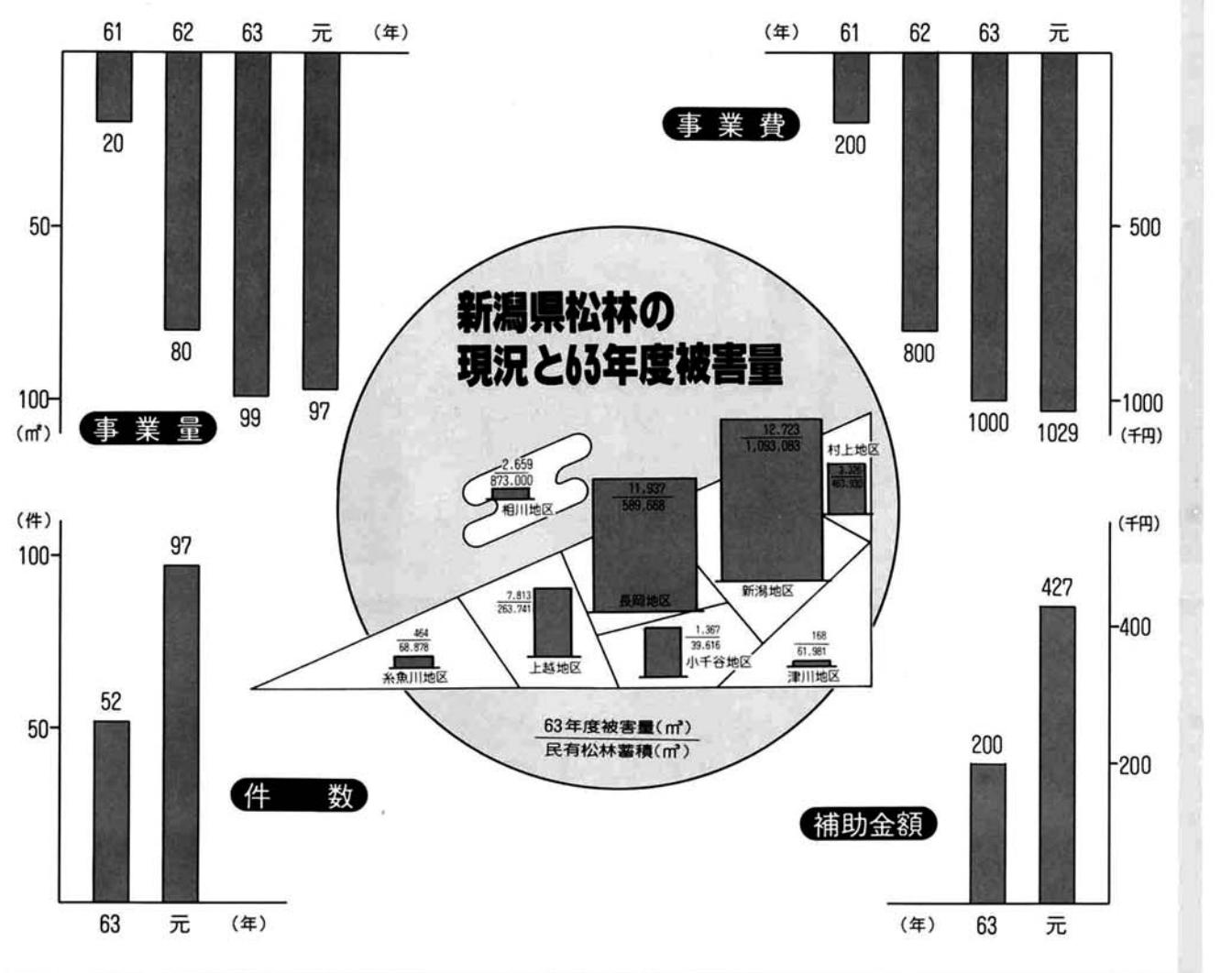
2) 樹幹注入

特に保存する必要のある名松について実施されます。幹に穴を開け薬剤を注入し、マツノゼイセンチュウを駆除するものです。

2. 松林の健全化

1) 松林の中に枯れた松などをそのまま放置しておくと、マツノマダラカミキリのかっこうの産卵の場となります。早期に、林の外へ出すなどの処置をしてください。また、間伐や除伐も重要です。

◎ 与板町の松くい虫防除による松枯木の伐倒駆除の実績



皆さんの庭の松が松くい虫にやられたら、今すぐ松を切り土へと広がっていきました。

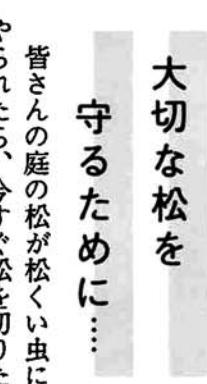
大切な松を守るために…

松くい虫等についてのお問い合わせ

いま、しなければならないことがあります。予防です。まず、健康な松かどうかを見きわめ、健康な松をこの病気にからないうようにしてやることです。健康な松は、幹に傷をつけると半日ほどで、ヤニが流出します。



鉢による傷口のヤニの流出



穿孔器による傷口のヤニの流出

昭和63年度から防除費が上され、昭和62年度20m³と度99m³(355石)と伐倒駆除を実施しております。

国県の補助金と町の財政の中

までが被害に合っています。

与板町では、山林についても

間近です。

今残っている松は数える程

しかありません。何とかして

木とも云える松を被害から

くい止めませんか。緑を愛する

一人としてのお願いです。



三島中部森林組合
河内課長記



森林公园を手づくりアジサイ園に

去る6月18日、林業振興会の皆さんの中でアジサイを植えていただきてきました。この事業も今年で5年目を迎えます。

今年は、町民の皆さんからご協力をお願い致しましたところ、主旨をご理解いただき100名の方から450本もの寄付をいただきました。

ご寄付下さいました皆さんはもとより、多くの方からその美しく咲き競う姿をご覧いただきべく一大アジサイ園に育てたいと願っております。

ご寄付下さった方の名札をつけさせてもらっておりますので、今後の植栽にご協力ををお願い申し上げます。



東京与板会が開催されました

第8回東京与板会総会が6月10日(日)池袋サンシャイン60で開催されました。町から来賓として、平澤町長、藤山議長、川上商工会副会長、又アトラクションに与板民謡たちはな会、たちはな太鼓の城山鼓友会が、拓友会による良寛歌碑の拓本や写真を展示。商工会では物産展示即売会にそれぞれの出品者が参加即売し、農協からは参加者全員に野菜・米の配布がされました。

総会では、田中常一會長の「次回は20周年を迎える与板会の益々の発展を期待する」力強い挨拶があり、来賓祝辞では平澤町長が、工業誘致に成功した今、Uターン労働力の期待と、その雇用者等の住宅地確保事業を、又、与板会との交流は勿論、更に8月行う葛飾区堀切の疎開児童との都市交流農園事業について挨拶がありました。

懇親会に入ってからは、民謡やたちはな太鼓、特に登り屋台の演奏には参加150人の会員を魅了し、ふるさと与板を郷愁され、2年後の再会を約し盛会のうちに終了しました。



△ディスクゴルフ大会結果
2位／本与板町内
優勝／原町内
3位／横原町内

町内対抗スポーツ大会 なごやかに始まる

6月10日(日)のディスクゴルフ大会を最初に、本年度も町内対抗スポーツ大会がスタートしました。新種目としてとり入れた「ディスクゴルフ」は、フリスビーを使ってゴルフのルールで行う楽しいゲームです。大会当日は、好天に恵まれ、まさに絶好的のゴルフ日和？ 参加者は各ホールで、思い思いのコースをねらって外れる場面も。大人から子供まで簡単に行えるゲームですので、町内行事や子ども会行事にぜひ活用下さい。くわしくは教育委員会へ。

大きくなれる
大きなこと
言つてもありふれたような
ことはあまりやりたくはありません。

自分に向いていて、最後まできちんとできる職業についてがんばりたいと思います。一人でも多くの人が救われたり、よろこんでくれたりするように努力していかたいと思います。本当に深くは考えてはいけれど、どんなことをやっていても条件として一人で多くの人をよろこばせることを努力していきたいと思いません。



森 美子さん
(横原)

将来の夢への条件

与板中学校一年C組

大きくなれる
大きなこと
言つてもありふれたような
ことはあまりやりたくない

ぼくは、大きくなったら何をするかは、まだ決めていないけれど、大人として生きたいと生きていきたいと思います。先のこと考えて、今からしっかりとしていきたいです。

でも、その職業に就くには、勉強をがんばらないと何をするかは、まだ決めていないけれど、大人として生きたいと生きたいと思います。そして、将来幸せな生活になるように努力したいと思います。



山田 修大くん
(舟戸)

にぎわった 別院お取越



三古青年大会開かれる 与板町大健闘!!

平成2年度の三島・古志郡青年大会が6月10日(日)から6月17日(日)まで開かれました。大会初日のバレーボールと卓球は与板会場で、各会場とも迫熱した試合が行われ、与板町は男子バレーボール・卓球で見事に優勝しました。

一大会結果一

- 男子バレーボール 優勝 山岸 和久 優勝 テニス(団体戦) 3位
- 女子バレーボール 2位 池津 孝男 3位 テニス(男子個人戦)
- 卓球(団体戦) 優勝 山田 勝弘 3位 卓球(女子個人戦)
- 卓球(男子個人戦) 横澤奈菜子 3位 テニス(女子個人戦)
- 野球 2位 高橋美和子 2位

お取越をまっていたかのように25日・26日両日とも雨にたられましたが、年に一度のお取越。露店を楽しむ人の波が夜遅くまで続いて、にぎわったお取越でした。

又、今年も東北電力(株)長岡営業所とタイアップして、昨年の歴史民俗資料館に引き続き、河川公園内の縄文土器や良寛歌詩碑のライトアップが行われ、景観照明による光のイベントを皆さん楽しんでいました。



~八海山へ登ったぞ~

6月17日(日)、恒例の町民登山が実施されました。参加者の心とはうららに、出発する時の天候は雨模様。八海山ゴンドラで麓から4合目くらいまで登り、いざ登山へ。降っていた雨も、頂上に近づく頃にはあがり、上天気になってきました。頂上では、陽がかかると少し寒くなりましたが、それを持ち寄りの昼食や飲み物をひろげ、山頂の宴となつたとか。雨あがりの山道は、ぬかるんで、すべりやすくなっていますが、参加者は元気に楽しい山の一日を過ごしたようです。



お知らせ

【7月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	・	・	・	・

第2土曜
閉庁

夏の食中毒防止

キャンペーン展開!!
'90クリーンサマー三島

毎年、夏には各地で細菌性食中毒が多く発生します。そこで今も三島郡からの食中毒発生をめざし、「クリーンサマー三島」をテーマに長岡保健所、郡内町村等の協力を得て夏の食中毒防止キャンペーンを展開することになりました。

食品営業者はもちろん、住民のみなさまからも御協力をお願いします。

●期間 7月16日～9月19日
●標語 「新鮮材料 清潔調理 冷却保存」

●主な事業

(1) 腸炎ビブリオ情報の発行
海産魚介類に付着し夏の代表的な食中毒菌であるビブリオ検査を行い、関係者に情報を提供し注意を呼びかける。

(2) 食中毒防止ポスターの配布
保健衛生対策協会、食品衛生協会の協力により全世帯にポスターを配布します。

(3) 巡回指導
保健所の食品衛生監視員と食品衛生協会の指導員で食品衛生施設を巡回し、現場指導を行

ます。
(4) クリーンデーの設定
7月20日と8月10日を全食品営業者による一斉清掃日とします。

(5) キャラバンによるPR
クリーンデーに併せ、キャンペーンギャルをはじめ関係者により食品営業施設を廻り、食中毒防止を呼びかけます。
(三島郡食品衛生協会)

環境美化運動実施中 7月1日～8月31日

県下一斉に夏の環境美化運動を実施中です。

住宅周辺の整理及び、近くの道路等に散乱しております空き缶の回収にご協力を願います。

尚、海水浴シーズンが近づいてまいりました。ゴミ・空き缶は、必ず持ち帰りましょう。

与板警察署からのお知らせ

平成元年度警察官（高校卒）募集が次のように行われます。

1. 採用予定日

平成3年4月1日

2. 受験資格

昭和38年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

3. 受付期間

7月9日(月)から9月1日(土)までの間、近くの警察署・派出所・駐在所で受け付けています。

4. 試験の日時・場所

*第1次 平成2年9月16日(日)
*場所 新潟市・長岡市・上越市・新発田市

この試験は、新潟県のほか、警視庁、埼玉、神奈川、千葉のうち希望する都県警察を選ぶことができます。
※詳しいことは、与板警察署(☎ 72-3131)まで、お問い合わせ下さい。

国民年金保険料は
便利な口座振替で
年金は老後だけでなく
万一のときも安心です

国民年金保険料も電気やガス料金などの自動振替と同じように銀行の口座から自動的に振替納付することができます。

忙しい毎日、手をはなせないとや、急な出費で現金が手元にならないときなど、又ときとして忘れることがあります。

そんな手間やわざらわしさを解消してくれるのが口座振替です。

■手続に必要なもの……

①預金通帳 ②預金通帳の印鑑

■申し込みは……

役場窓口、ならびに在町金融機関の窓口に用紙がありますのでご利用下さい。



夏の交通事故防止運動

7月21日(土)～8月20日(月)

〈運動のスローガン〉

気をつけて
いねむり スピード
気のゆるみ



固定資産税(第2期分)
国民健康保険税(4期7月分)

●納期限は……

7月31日です

納税は安全・確実な振替納税で

所得税第1期分の納期は
7月31日まで

7月は所得税の予定納税第1期分の納税をする月です。

〈納税のしくみ〉

所得税は通常、7月と11月に予定納税をし、翌年に確定申告をして1年間の税金を精算するという制度を採用しています。

7月に納税する分を予定納税第1期分、11月に納税する分を第2期分といい、「前年分の申告納税基準額」を計算して、その3分の1ずつをそれぞれの納期限までに納めることになっています。

なお、精算された予定納税基準額が15万円に満たない場合は、予定納税をする必要はありません。

〈予定納税額の減額申請〉

次のような理由により本年6月30日現在の状況で本年分の年間所得や所得控除などを見積って計算した税額が、税務署から通知された予定納税額より少なくなると見込まれる場合は、7月16日までに「予定納税額の減額承認申請書」を税務署に提出することができます。

(1) 廃業、休業、転業、失業のため、前年分より所得が減少すると見込まれるとき。

(2) 景気の変動や営業不振などのため、前年分より所得が減少すると見込まれるとき。

(3) 災害や盗難、横領によって財産に損害を受けたため、前年分より所得が減少したり、雑損控除が受けられると見込まれるとき。

(4) 多額の医療費を支払ったため、医療控除が受けられると見込まれるとき。

(5) 結婚や出産などのために、新たに配偶者控除や扶養控除が受けられることになったとき。

詳しくは、
税務署・税務相談室でお尋ねください。

米は全量指定集荷業者に
売り渡しましょう

農協の皆さん、県及び食糧事務所では、集荷団体とともに米の不正流通防止運動を展開しています。

- ・収穫する米は、全量を指定集荷業者に出荷して下さい。
- ・集荷業者の資格のない者に米を売り渡すことは、食糧管理法で禁じられています。
- ・農林水産大臣の指定を受けないで米を集荷したり、知事の許可を受けないで米を販売することは、食糧管理法で禁じられています。

◎消費者の信頼を損わないためにも、米は決められたルートで流通させましょう。



農振地域の見直し中です!!

只今町では、農業振興地域について、今後も優良農用地として保全する必要がある土地と、将来開発等が予定される白地農用地とを区分する見直し作業を行っています。

この作業期間は、平成2年度1年間の予定です。この見直し期間中は、極力農用地除外の申請はご遠慮ください。

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ次のとおりご寄付を頂きました。
大変ありがとうございました。

・金 4,000円

《横町》 匿名希望様

「ふれあいと対話が築く明るい社会」7月は第40回「社会を明るくする運動」月間です

“社会を明るくする運動”は、全ての国民がそれぞれの立場において、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの立ち直りに暖かい愛の手を差しのべ、明るい社会を築こうとする運動です。

私たちの地域社会から非行を犯す少年を出さないよう、また不幸にして非行に陥った少年の更生の援助に、みんなで力を合わせましょう。

与板保育園から 育児講座のご案内

1. 講演会

*とき 7月18日(水)
午後7時30分～9時

*ところ 与板保育園

*講師 与板保育園
理事長 豊田 厚

*テーマ 子供の「心」の育ち方
－感情・情緒の発達－

2. おやつ講習会

*とき 7月28日(土)
午後1時30分～3時30分

*ところ 与板保育園

*作るもの
・さつま芋のパンケーキ
・人参ケーキ
*持ち物 エプロン
材料費 300円

※おやつ講習会参加ご希望の方は
7月25日(水)までに与板保育園
(☎ 72-3123)へご連絡ください。

みんなの未来を考えるために。 10月1日、国勢調査。

10月1日、全国一斉に5年に1度の国勢調査が行われます。日本に住んでいるすべての人が、対象です。あなたも、積極的にご協力を。

